

平成 30 年度外務大臣表彰

2018 年 7 月 17 日
在チェンナイ日本国総領事館

17 日、[平成 30 年度外務大臣表彰受賞者](#)が発表され、インド国テランガナ州出身のボドゥパリ・ラマ・バドラ、アサ・バヌ・ジャパンセンター代表が、インドと日本の相互理解の促進における貢献により平成 30 年度外務大臣表彰を受賞されることとなりました。今年度の表彰者・団体は、205 個人、49 団体（うち国内在住受賞者は 34 個人、6 団体。海外在住受賞者は 171 個人、43 団体。）インドからの受賞はボドゥパリ・ラマ・バドラ代表を含め 3 名です。ボドゥパリ・ラマ・バドラ代表には在チェンナイ総領事館を通じて後日表彰状及び副賞が贈られます。

ボドゥパリ・ラマ・バドラ代表は 1999 年にアサ・バヌ・ジャパンセンターを設立し、日本文化紹介、日本語教育を通してインドと日本の相互理解の促進に貢献してきました。また同代表は 2006 年にハイデラバード市と広島県三次市の姉妹都市締結において重要な役割を果たし、以後、二都市間の交流にも携わっています。

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と指示を国民各層にお願いすることを目的としています。